

2019.5.19

小さな子どものための

# おさんぽ会

見晴し台

多摩川

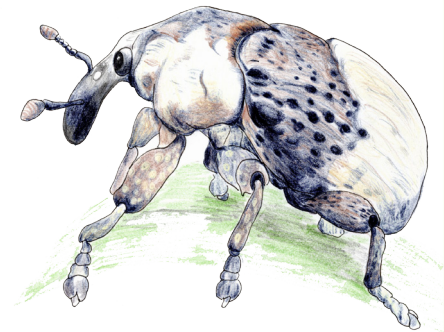
遠くの町並みが見える

センス・オブ・ワンダーの心で楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。

## ゾウムシ

♪ぞーうさん、ぞーうさん、お鼻が長いのね…♪と歌われる象のように口先が長いことから、ゾウムシと呼ばれます。たくさんの種類の内、最もポピュラーでよく見かけるのが、このオジロアシナガゾウムシです。クズの葉や茎を探すと見つかるかもしれません。(名前の割に、大きさは約1cm!)



## シジュウカラ

野鳥の多くは、今が子育ての真っ最中です。シジュウカラは、普通8~10羽のヒナを育てるために、雄・雌それぞれが1日100回以上、巣に餌を運んでいるようです。それだけ多くの昆虫が生息する豊かな自然環境が必要だということですね。



作・あきる野市環境委員会 森のようちえん部会

草花丘陵  
大澄山コース

お寺の裏は、  
草むらに咲いている  
(昔は田んぼ?)

けぞういん  
花蔵院

木々に囲まれた小道  
どんぐりが落ちていたり…  
野鳥が横切ったり…

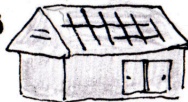
草花神社

急な階段

ゆるやかな  
階段

地区会館  
草花会館

大きな  
池





## 第43回おさんぽ会（大澄山）

★令和元年5月19日（日）はれ

参加者：10組24人



### ☆参加者の感想（抜粋）

子どもの様子は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>途中でぐずってしまうときもありましたが、虫探しに夢中で楽しそうでした。（男・4才）</li> <li>ヘビイチゴをととても嬉しそうに摘んでいました！「こんなにたくさん採った」と自慢していました。（男・4才）</li> <li>木の枝や実など、色々な物が気になってなかなか前に進まなかったりもしましたが、お兄さんお姉さんに混じってたくさん刺激を受けていました。（男・1才）</li> <li>娘がよく歩いていて楽しそうでした。（男・5,3才、女・1才）</li> </ul>
保護者の方は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しかったです！なかなか山には行けないので。（男・1才）</li> <li>歩くのが好きなので、子どもより楽しみました！笑（男・4才）</li> <li>普段 通らない道で、新緑もきれいで気持ちよかったです。（男・4,1才）</li> </ul>
その他ご意見・ご感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子2人だけでは、山登りしたり、虫を採ったりするのは大変ですが、今日は他にも大人の目があったので、安心して楽しむことができました。（男・1才）</li> </ul>

（環境委員会森のようちえん部会、あきる野市環境政策課）